

# アストロマーク 3

## 【連続給水ノンアルコール給湿液】



印刷現場でアルコールの低減が重要課題とされている現状において、従来ノンアルコールが難しいとされていた給水機構にも、定量添加にてご使用いただくことでノンアルコール化が可能となります。

### 【特長】

- ☆ ノンアルコール化でき、コストダウンが図れます。
- ☆ 一定の水膜保持ができ、水量コントロールが容易です。
- ☆ 版の不感脂化を高めるため、シャド一部及び毛抜き文字等、目あきが良好です。
- ☆ インキへの過度の吸水、乳化を防ぎブリード等生じません。

### 【濃度管理方法】

『アストロマーク3』を効果的に使用するためにあたって、最も重要なのが給湿液の濃度管理です。最適濃度は1～3%ですが、pH管理や導電率管理で給湿液を添加する場合、湿し水中にインキ・炭酸カルシウム・紙粉等が絶えず混ざり合っており、これらの要因でpHや導電率は変化し給湿液が正しい濃度で添加されません。また、地下水の使用や一部地域での水道水では、pH管理や導電率管理が不可能な場合があります。そこで、『アストロマーク3』は外的要因の影響を受けない定量添加方式による濃度管理をお奨めします。

### 【使用方法】

1～3%濃度で定量管理します。標準使用濃度は2%で設定します。

- 1～3%濃度の希釈液を循環タンクに作ります。
- 水道の給水バルブを止め、予め1～3%に希釈した『アストロマーク3』を補給します。

### 【湿し水交換の目安】

- ・ 湿し水のpHが6を超えると、版面の不感脂化が低下することがあります。pH6を湿し水交換の目安にしてください。
- ・ 2週間に1度の割合で交換してください。

### 【使用上の注意】

- ★ 現在使用されている給湿液とは水上り量が異なるため、初めに最低給水量を確認してから印刷を開始してください。
- ★ 現在使用されている給湿液と混合すると、十分な効果が得られません。
- ★ 給湿液タンクに入れる場合は原液で使用してください。
- ★ ローラーストリッピング予防のため、インキローラー洗浄にはエマルジョンタイプの洗浄剤をご使用ください。

ご使用前に必ず安全データシート（SDS）をお読みください。

### 【適用法令】

- ・ P R T R 法 … 非該当
- ・ 有機則 … 非該当
- ・ 消防法 … 危険物第四類第三石油類（水溶性液体）／危険等級III



### 【製品仕様】

1L × 6本 × 2 / ケース    10L 複合ポリ



株式  
会社

**日研化学研究所**

名古屋本社 : 052-204-0556  
名古屋営業所 : 052-506-7220  
福岡営業所 : 092-412-6711

東京支社 : 03-3632-4741  
大阪支社 : 06-6577-0851